



2021年 12月 2日発行 会報 第1080号

今週のプログラム

(2021年 12月 2日 第1080回例会)

卓話：テニスコーチとしての

社会への恩送り

担当：Do-planning club

坂田 妙子様

次週のプログラム

(2021年 12月 9日 第1081回例会)

卓話：クラブの活性化に向けて

担当：簡 仁ーパストガバナー

第1079回例会 (2021年 11月25日) の記録

<会長の時間>

水島 洋会長

皆さん、こんばんは。アクサさん、ようこそ。

先週は地区ロータリー財団委員会 村橋委員長の卓話でした。あとは12月9日の簡 仁ー直前ガバナーと来年1月27日の地区職業奉仕委員会の卓話となっており、その2回で地区関係の卓話は終了となります。最後まで、どうぞよろしくお願ひします。

さて、本日は2回目の3分間卓話です。

今回の3分間卓話はテーマありということで、早くから松田プログラム担当より「コロナ禍のおかげで」というテーマが与えられました。

千里メイプルにとっては退会された会員がおられたり ZOOM 例会が一年のほぼ半分で何かと不便だったり、マイナスのイメージが強いのですが、皆さんからどんなお話が聞けるか楽しみです。それでは、どうぞよろしくお願ひします。



西本 明文会員



高田 宗慶会員



山本 雅之会員



柳原 健治会員



山田 克子会員



藤田 芳浩会員



高尾 修会員



相原 正雄会員

<本日のビジター>

2021 学年度米山奨学生 アクサ メイリアナ インタニさん

<出席報告> 水本 徹 SAA 補助

会員数 (内出席免除会員 1 名) 17 名

本日の出席者数 15 名

(内出席免除会員 0 名)

(名誉会員 0 名)

本日の出席率 93.75%

<ロータリーソング> 全会員

♪学生時代♪

<本日の演奏曲目> 近藤 美里さん

1. If We Hold On Together

2. サバの女王

3. Gentle Mind

<幹事報告>

山本 友亮 幹事

1. 地区大会パンフレットデータ及び視聴方法を昨日グループメールにて配信いたしましたので、ご確認をよろしくお願い致します。
2. 11月28日(日)ZOOM開催ロータリー学友会「秋のイベント」の案内が参りましたので本日グループメールにて配信致しました。事前登録無しでも参加できます。

《本日のお料理》



1. 豚バラのしゃぶしゃぶ 甜醤油かけ
2. 牛スネ肉のスープ
3. 海鮮春巻き
4. もち米団子
5. 真タコと九条葱の煮込み
6. ご飯・ザーサイ
7. タピオカ入りココナッツミルク

<ファインセッション>

木下 健治 SAA 補助

先週に引き続きのファインセッションです。

例会場拠金は¥12,211 集まりました。ご協力ありがとうございました。



<SAA 報告>

山田 克子 SAA 補助

※スマイルボックス

水島会員 3分間卓話「コロナ禍のおかげ」よろしくお願いします。
柳原会員 税務調査、結構来てます。
黒川会員 3分間よろしく！！
西本(明)会員 コメントなし

※ラオス基金

藤田会員 水島会長・高尾会員 昨日はお世話になりました！！
黒川会員 ラオスへ 行こう！！
相原会員 コメントなし

※ロータリー財団

松田会員 3分間卓話よろしく！！
水本会員 インフルエンザ 予防接種をしたとたん4年ぶりに風邪をひいてしまった↓
黒川会員 皆さんの卓話を楽しみにしています。
高尾会員 村橋様、本日の卓話よろしくお願いします。
西本(詩)会員・高尾会員 コメントなし

※米山記念奨学会

藤田会員 クリスマス例会 皆様 御参加宜しく申し上げます！！
黒川会員 アクサさん ようこそ！！
柳原会員 クリスマス例会、楽しいな～
木下会員 コロナこのまま終わってほしいです。
高尾会員・山本(雅)会員 コメントなし

※メイプル基金

藤田会員 本日、3分間卓話 松田会員 お世話になります。
山本(友)会員 頑張れオリックス！ 東京に負けるな！！
高尾会員 コメントなし
西本(明)会員・西本(詩)会員 コメントなし

3分間卓話 「コロナ禍のおかげで…」 進行：松田 親男プログラム担当

西本 明文会員

幸い、私の患者には感染者がおりませんでした。患者の家族がコロナ感染で亡くなりました。私も年になりましたので、娘が診療を手伝ってくれるので助かります。

高田会員

めっきりいい事がなくなりましたが、ダイエットに励みまして10kg体重が落ちて65Kgになり、健康になりました。仕事の方はありがたい事にレンタカー事業・中古車事業（リセール）は爆発的に忙しくなりました。

山本 雅之会員

■良かったであろう点

個人的には・・・

- ・家に帰る頻度が多くなった。毎日、ほとんど呑みにも行かず、会社と家の往復。
…結果、無駄遣いがなくなった。
- ・早寝早起き早ご飯が習慣化した。コロナ前は、12時から13時ぐらいに寝ていたのが、毎日まっすぐ家に帰るので、10時から11時ぐらいには眠たくなる。
…結果、そのせいで、4時前後ぐらいに目が覚めてしまう。
- ・風邪などを引きにくくなった。
手洗い、消毒など、感染防止対策が日常化したことによるものと思われる。
…結果、健康になった。

会社としては・・・

- ・会社としても、接待禁止によって …全体的に接待交際費が減った。
- ・会社にいる頻度が多くなった。
毎月3～4度は東京出張、年間4～5回は海外出張に行っていたのがなくなった。
…結果、出張経費がかなり削減された。
- ・ZOOMなどのリモート会議システムを知れた。
コロナが無かったら、ずっと知ることはなかっただろうし、使う事もなかったと思う。
…結果、自宅勤務（テレワーク）の対応が可能となった。

■悪かった点

- ・一部のお客さんに於いて販促費を削減した為、若干ながら売上が減った。…その影響を受ける。
- ・コロナ禍での様々な補助金がほとんどもらえない。…会社の売上減少が中途半端な位置づけ

柳原会員

コロナ禍にあって、「小型船舶操縦免許」を取得する人が、うなぎ上りに増えています。

私は、以前から「マイボート」を駆って、神戸空港の「ぐるり」のガシラを釣りに行くことが「生きがい」でありました。そのような中、今年の春ごろ、何と、海上で船の船外機が「エンスト」を起こすことがありました。

船が古いのでやむを得ないと思っていましたが、「笑いごと」ではすみません。そこで、知り合いの人(マリーナ経営の社長さん)に頼んで、エンジンの「換装」をお願いしました。ところが、「コロナ禍」の影響で、船外機の台数が極端に少なくなっており、「ホンダ」社製なら、大阪で「2台」はあるそうだと、言われました。取るものもとりあえず、この話に飛びつき、発注しました。ところが、「換装」のために、「和歌山マリーナシティ」にまで、持ってきてほしいと言われました。大阪湾を縦に横切る「航海(片道約2時間半)」であります。

友ヶ島水道は波が高く、河を乗り切る思いで何とか、たどり着きました。大変でした。

山田会員

店舗のある営業している施設は現在人通りが増えてきています。しかし経済はまだまだもとには戻っていません。個人的には今月になりストレス解消や息抜きに、伊勢神宮の旅や、宿坊に宿泊し高野山などに行ってきました。快適なバスツアーを選んだのは、コロナ渦の為にとてもバスは安全重視で換気はもちろんですが、感染防止対策が強化され2～3席並びに一人ずつ着席の上、前後一列あける間隔で乗客を座らせるなどゆったり、のんびりでき自分で運転せずに小さな旅ができるからでした。

コロナでよかったと思う点は、緊急事態宣言で事業所のある大型施設内の店舗が、何度か強制休業となった時期がありました。自宅待機の店舗スタッフ達は仕事のできないストレスがあったようで、テレビで解雇されている会社員達のニュースを見て仕事に行けない事の不安をととても痛感してくれました。現在スタッフ達の士気も上がり、「仕事があるありがたさ」をいつも私に伝えてくれます。皆はりきって仕事をしてきています。ありがたいことです。

藤田会員

私事で恐縮致しますが、実は20数年前から目の病気「虹彩炎（ポスナーシュロスマン症候群）」を発症していました。症状は、目の中の栄養水（房水）が白濁して出口に当たる線維柱帯などに炎症が起り、眼圧が上昇します。これを長年にわたり繰り返すことが特徴です。若年層～中高年の男性に発症が多いとの事です。わたくしの場合、両眼に発症しますが、幸い両眼同時に発症することは有りませんでした。ただ、明確な原因が判らず前日まで症状がなかったのに朝目覚めると発症、或いは夕方急に発症するといった具合です。従って発症した場合は、速やかに診察を受け眼圧を確認して、ステロイド系の点眼液を処方して頂き点眼が必要となります。その様な症状の中コロナ禍の2020年2月に房水の検査を推奨され受けました。その結果「サイトメガロウイルス虹彩炎」との診断がありました。「サイトメガロウイルス」は、日本では成人の60%が保持している一般的なウイルスです。症状が出る人はごく一部との事です。診断の結果2%デノシン点眼液を中心とした対処療法に変わりました。それ以来、眼圧の上がる発作もなく現在に至っています。ただ、長年のステロイド点眼液使用等で白内障の進行が早く、本年5月に右目を9月に左目の白内障手術を受けました。現在、両眼とも視力は1.5を確保しています。このような結果も「コロナ禍」で時間が出来て診察や治療ができた結果で幸運だと思います。

高尾会員

昨年3月より、蔓延防止や緊急事態宣言が発動されるようになりました。そのため、会合や懇親会等のお付き合いが全て無くなり帰宅時間が早くなりました。自宅には、18時までには帰り妻と二人だけの夕食が日常化しました。たまに、従業員と打ち合わせを兼ねた食事も、自宅でするようになり、妻と一緒に過ごす時間が大幅に増えています。妻は旅行が好きでしたが、コロナの影響で1年半に亘り楽しい力が出来ずストレスが溜まっていました。そして、蔓延防止や緊急事態宣言が解除されると旅行に行きたいとガイドブックを眺めて催促をするようになりました。何度も何度も、旅行への思いを私に訴えてくる可愛い妻でございます。ついに根負けし、先輩が12月～3月まで沖縄に行かれるので、12月に2泊3日ですが行くことを決意しました。そして、「最近知り合ったご夫妻と一緒にいきます。早速、旅行の準備を始めている妻の笑顔を見ていると、旅行を決めて良かったなと思います。

相原会員

私の病院で実施しましたコロナ予防接種状況についてお話させていただきます。

◆接種期間 2020年5月12日～2021年9月30日 17ヶ月 日・水・木・土の50日間

◆接種人数 平日 1日6人 土日 1日128人 延人数 2813人

◆接種対応 医師2名 薬剤師1名 看護師4名 事務職2名

◆コロナ感染の院内対応 職員とその家族の発熱者の申告と確認

- ・保健所の依頼があり、当初は中止していた発熱患者の受診・検査にも対応する。
- ・徹底したPCR検査・抗原検査・個室管理で院内クラスターの発生は無かった。

◆病院経営対応 院内感染を想定して2億円の借入。外来患者減少と手術延期・中止で15%の収入減。コロナ予防接種による収入は約2000万円。理事である私と息子2人は無給奉仕です。